

宮城県道路公社																	
部 長		次 長		次 長		課 長		副 参 事		副 参 事		補 佐		係 長		設 計 者	
工 事 仕 様 書																	
事 業 年 度		平成25年度				工 事 番 号		仙松(VI)舗 第7号									
工 事 名		仙台松島(VI) 舗装(7工区)工事 実 施 仕 様 書															
路 線 名		主要地方道 仙台松島線															
施 行 地 名		宮城郡 松島町 初原～根廻 地 内															
工 期		平 成 25 年 月 日 から 平 成 26 年 3 月 20 日															
工 事 概 要																	
別紙のとおり																	

工 事 概 要			
施工延長 L=1,869m (No.64+10.0～No.157+19.0) W=9.25m			
舗装工事			
アスファルト舗装工			
下層路盤(再生クラッシャーランRC-40 t=320mm)	A =	15,600	m ²
上層路盤(再生合材瀝青安定処理 t=100mm)	A =	15,400	m ²
基 層(再生粗粒度アスファルト混合物(20)t=50mm)	A =	15,430	m ²
排水性舗装工			
表 層(ポラスアスファルト混合物(13)t=50mm)	A =	14,800	m ²
橋面舗装工			
防水層(シート防水)	A =	2,601	m ²
基 層(密粒度改質Ⅱ型(13) t=40mm)	A =	2,610	m ²
表 層(ポラスアスファルト混合物(13)t=40mm)	A =	2,570	m ²
排水構造物工			
管渠工	L =	29	m
踏掛版工	—	式	
防護柵工			
路側防護柵工(Gr-A-4E)	L =	402	m
防護柵工(中央部)(Gr-Am-4E)	L =	1,372	m
構造物撤去工			
—	—	式	
縁石工			
アスカーブ	L =	1535	m
道路付属施設工			
中央分離帯工	L =	1,372	m
コンクリートシール(路肩部)			
	L =	967	m
ロードガッター			
	L =	1,361	m
安全施設工			
視線誘導標	N =	121	本
区画線工			
ペイント式区画線	L =	10,665	m
仮設工			
防塵ネット設置・撤去	—	式	
仮設ガードレール設置・撤去	—	式	
町道補修	—	式	

三陸自動車道

工事区間
施工延長 L=1,869m
W=9.25m

18.3km

松島大郷IC

公島北IC

鳴瀬奥松島IC

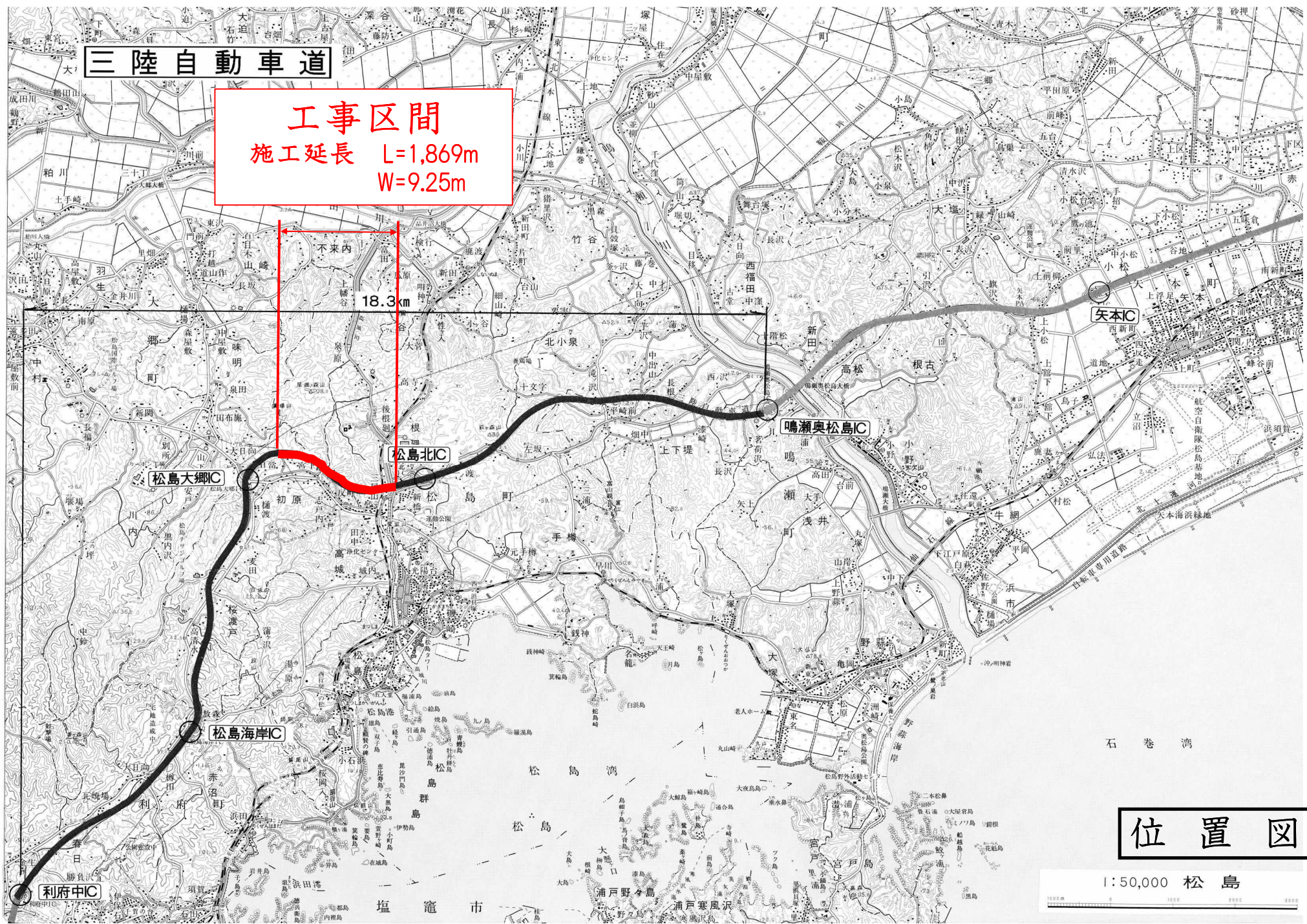
矢本IC

松島海岸IC

利府中IC

位置図

1:50,000 松島



一 特 記 仕 様 書 一

施 工 条 件 明 示 書

工事番号	平成25年度	仙松(VI)舗第7号	工事名	仙台松島(VI)舗装(7工区)工事		事務所名	宮城県道路公社	
項 目			条 件	内 容		施 工 方 法		備 考
1 共通仕様書の適用			本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。					
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置								
(1) 現場施工に着手する日の指定			○ある	平成 年 月 日 又は 契約日から○日以内		請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約書に定める工期の初日から30日以内に現場施工に着手しなければならない。(共通仕様書第1編共通編第1章総則1-1-8)		
			●ない					
			上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/kk50.htm					
3 工程関係								
(1) 関連工事による施工時期の調整			●ある	○ない	道路改良工事・舗装工事・電気工事・標識工事等	監督職員と協議を行い施工すること		
(2) 施工時期による制限			●ある	○ない	官公庁の休日については、作業を行わないものとする。但し、上記工事との調整により、施工を行う必要が生じた場合は協議事項とする	監督職員と協議を行い施工すること		
(3) 関係機関等との協議の未成立			●ある	○ない	高速道路交通警察隊への道路使用許可申請	監督職員と協議を行い施工すること		
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加			●ある	○ない	上記機関との協議の結果による	監督職員と協議を行い施工すること		
4 公害対策関係								
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限			●ある	○ない	各関係法令、条例による	設計図書に基づき施工すること		
5 安全対策関係								
(1) 交通安全施設等の指定			●ある	○ない	警察協議の回答及び保安施設設置計画書による	監督職員と協議を行い施工すること		
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限			●ある	○ない	路肩箇所において通信ケーブル埋設工事が実施予定であり、施工方法、作業時間の制限について、施工業者と調整が必要である。	監督職員と協議を行い施工すること		
6 排水工関係								
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性			○ある	●ない	必要に応じ別途協議のこと			
7 建設副産物対策関係								
(1) 共通事項			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記に示らない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、平成23年4月より「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の一部が改正されたので、廃棄物を処理する際は十分留意のこと(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。					
					処理・処分する場所	処理・処分方法	距 離	制 限 時 間
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。					
(2) 建設発生土 (建設汚泥)	処理・処分	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分	
(3) 建設発生土以外の 建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	●ある	○ない	MKエコプラント(株)	中間処理	3.5 km	8 時 30 分 ～ 17 時 00 分
		アスファルト塊	●ある	○ない	MKエコプラント(株)	中間処理	3.5 km	8 時 30 分 ～ 17 時 00 分
		建設発生木材	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分
		建設汚泥	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分
		その他	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分
(4) 再生材の利用			●ある	○ない	種類・数量	再生砕石(RC-40) V=6,508m3 再生合材 W=6,654t		
8 工事現場のイメージアップ			●ある	○ない	内容 三陸沿岸道路 4車線化工事看板の配置 イメージアップの具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。			
9 品質証明								
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認 チェックリストの対象			●ある	○ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。			
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象			●ある	○ない				
10 標準的な設計図書による発注方式			○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。			
11 資材関係								
(1) 生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。					
(2) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。 「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は資源循環推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。			必須	1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。				
			○ある	●ない	2.盛土材、埋め戻し材			
			○ある	●ない	3.その他()			
			○ある	●ない	4.その他()			
(3) 現場吹付法枠工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。					
12 その他								
(1) 舗装の下請制限について			●ある	○ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。			
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における 工事費内訳調査」の対象の有無			○ある	●ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。			
(3) 三者会議の対象の有無			○ある	●ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。			
(4) 貸与資料の有無			●ある	○ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(平成20年度仙松委第8号仙台松島道路道路設計(その2)業務委託成果品、その他(一部修正設計、測量成果、地質調査報告書等)			
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無			○ある	●ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。			
(6) 工事写真の電子化の対象の有無			○ある	●ない	本工事の工事写真の作成は、原則として、デジタル写真管理情報基準(案)に基づき電子とすること。ただし、予定価格が8,000万円未満の場合は、監督員との協議により、従来の紙による作成も認めることとする。			
(7) 工事実績情報システム(コリンズ)登録			請負者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。					

13 その他			
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更について	・下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督職員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。		
(2) 間接工事費(率計上分)の率補正について	・本工事において被災地以外からの労働者確保に要する追加費用について、間接工事費の率補正を行っている。		
(3) 現場代理人の配置について	この工事は、「東日本大震災に伴う復旧・復興工事等における現場代理人の常駐義務の緩和措置について」の該当工事である。		
14 住民への配慮について			
(1) 工事区間における対応	・工事車両出入り口は県道に接続しており、一般車両及び歩行者の通行もあることから、工事周知看板を設置し、施工中のトラブルの防止に努めること。	保安施設設置計画書を立案し、監督職員の承諾を得て、看板等を設置すること。	
(2) 住民への配慮	・工事実施に先立ち、関係住民への事前説明(チラシ等の配布)の周知徹底すること。	監督職員と協議を行った上で、事前説明方法を検討し、工事中のトラブル発生防止を図ること。	
(3) 現場内の管理	・現場内の管理を徹底し、事故を未然に防止すること。	諸法令を熟知し、現場に即した措置を講ずること。	
15 安全管理の徹底			
(1) 安全協議会の設置	・工事請負者は「仙台松島道路VI期事業災害防止連絡協議会(松島工区)」に入会し、工事の円滑な運営及び労働災害の防止に努める。		
16 建設副産物の処理			
(1) 建設副産物処理の報告	・本工事で発生した建設副産物等の処理については、設計計上されていないものに関しても「建設廃棄物処理計画書」を作成すること。	建設廃棄物等を処理した場合は「建設廃棄物等処理結果報告書」、「マニフェスト」、「処理状況写真」を提出のこと	
(2) 建設副産物の取り扱いについて	・本工事において発生する建設副産物等の処理については、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進書を作成し施工計画書に含めなければならない。	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-6に基づき施工計画書に明記すること	
17 安全費について			
(1) 安全費(積上げ)の計上について	・本工事は昼間施工の誘導員として、土工・舗装工・新設側H鋼付ガードレール設置時について、3名/日を施工日数分計上している。また、夜間施工としてはH鋼付ガードレール設置・移設・撤去、自在R型ガードレール設置時について5名/日を施工日数分計上している。	保安施設設置計画書に交通誘導員の配置を明記すること。	
(2) 交通誘導員の適正配置について	・当該路線での交通誘導を行うにあたっては、警備業法施行規則第38条による教育の履歴者、過去3年以内に建設業協会等が主催した建設工事の事故防止のための安全講習会の受講者等を配置するものとする	教育の実施状況、受講証の写し等確認できる資料を監督職員に提出すること	
18 施工条件について			
(1) 高圧線の近接施工について	・黒ヶ沢橋の上空には、東北電力の送電線があることから事前に打ち合わせ・協議を行うこと。	監督職員と協議の上施工すること。	
(2) 工事工程について	・施工にあたり、中央分離帯部施工に伴う本線切り廻し(段階施工)を行う必要がある事から、参考とし段階施工図を添付しているが、現場状況、工事工程を確認し、施工計画を立案するものとする。 ・舗装工事区間は、道路改良(10工区)工事の工事用道路となっているため、請負者と工程調整のうえ施工すること。また、道路改良(10工区)工事の工期は平成25年9月末日となっているが、遅延した場合も想定して工程計画を立案すること。 ・工期は平成26年3月20日までとしているが、本線切り廻し時期を平成25年11月末日まで予定していることから、拡幅部(下り線)本線舗装について、平成25年11月末日まで完成させる事。なお、その後、中央分離帯の施工を行い、平成26年3月に全線供用開始を行う事。	監督職員と協議の上施工すること。	
(3) すりつけ箇所について	・参考図にも記載しているが、本工事では高城川新橋の手前で、新設道路から既設道路への擦り付けを行う計画としている。擦り付け延長については、480m程度を計画している。		
(4) 契約書18条に基づく協議について	工事着手前後、速やかに契約書18条に基づく事前調査、測量を実施し、設計図書との照査を行い監督職員へ協議(提出)すること。		
19 仮設防護柵について			
(1) H鋼付ガードレールについて	・H鋼付ガードレールの取り扱いについて、切替施工となるため設置箇所、延長については監督職員と協議の上決定するものとするが、本設計では数量計算書のとおり計上している。 ・H鋼付ガードレールは損料及び整備料を計上している。 ・既設車線側のH鋼付ガードレールは既発注工事で設置を行うが、平成25年9月以降の損料・移設・撤去については本工事に計上している。 ・切り替え施工は夜間作業とするが、交通規制に十分配慮すること。	監督職員と協議の上施工すること。	
20 道路付属物撤去の処理について			
(1) ガードレールについて	処理方法については、下記のとおりとする。 ・鉄類(ガードレール、ボックス・ム)については、有価物処理扱いとしている。また、運搬距離については20kmを計上している。	監督職員と協議の上施工すること。	
21 その他			
(1) 契約終了後の提出物について	下記のとおりとする 1) 施工計画書 2) 保安施設設置計画書(警察協議)について、契約終了後速やかに提出を行うこと	監督職員と協議の上提出すること。	
(2) 共通仕様書、マニュアルについて	内容について必ず確認すること 1. 共通仕様書(土木工事編Ⅰ) :平成24年10月15日改定 2. 共通仕様書(土木工事編Ⅱ(共通特記仕様書)) :平成24年10月15日改定 3. 土木設計マニュアル :平成22年9月1日改定	監督職員と協議の上提出すること。	

(3) 暴力団等の排除について	1. 乙が、この契約の履行期間中に宮城県入札契約暴力団等排除要項(平成20年11月1日施工。以下「排除要項」という)。別表各号に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。 2. 乙は、排除要項別表各号に該当し、本県から指名停止措置を受けている者に、この契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除要項別表各号に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。 3. 乙は、この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者(以下「暴力団員等」という)。から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。 なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行延滞等が発生するおそれがあると認められるときは、必要に応じて、工程の調整、工期の延長等の措置を講じる。		
(4) 成果品について	印刷物の他、各種納品物を電子データとして電子媒体に納め、納品するものとする	監督職員と協議の上提出すること。	

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（VI）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（VI）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
舗装							
道路土工			式		1		
盛土工			式		1		
路肩盛土		(流用土)	式		1		
中分盛土		(流用土)	m3		200		
法面整形工			m3		120		
法面整形(盛土部)			式		1		
法面工			m2		360		
植生工			式		1		
植生シート			式		1		
排水構造物工			m2		360		
			式		1		

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（Ⅵ）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（Ⅵ）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
管渠工							
管渠（縦断管） PK1-RC2-D400			式		1		
集水柵工			m		29		
路肩集水柵 SM-B800-H520			式		1		
中分集水柵 SM-B800-H520			箇所		30		
中分集水柵 SM-B800-H1180			箇所		14		
舗装工							
排水性舗装工			箇所		15		
下層路盤			式		1		
上層路盤			式		1		
基層			m2		15, 600		
			m2		15, 400		
			m2		15, 430		

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（Ⅵ）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（Ⅵ）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
表層		材料種類:ポ-ラスツスアルト混合物(13), 舗装厚:50mm	m2		14, 800		
橋面舗装工			式		1		
半たわみ性舗装			m2		18		
防水層		防水工種類：シート防水	m2		2, 601		
基層		材料種類:改質As密粒Ⅱ型(13) 舗装 厚さ:t=40mm	m2		2, 610		
表層		材料種類:ポ-ラスツスアルト混合物(13) 舗装厚さ:t=40mm	m2		2, 570		
踏掛版工			式		1		
踏掛版			式		1		
踏掛版工			式		1		
防護工			式		1		
路側防護柵工			式		1		

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（Ⅵ）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（Ⅵ）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
カーポートレール		カーポートレール規格(土中):メッキ Gr-A-4E, ビーム補強金具の有無:無	m		402		
カーポートレール		カーポートレール規格(中央分離帯用):メッキ Gr-Am-4E, ビーム補強金具の有無:無	m		1,372		
構造物撤去工			式		1		
防護柵撤去			式		1		
防護柵撤去(カーポートレール)			m		225		
付属物撤去			式		1		
アスファルト撤去			本		63		
ボーストコン撤去		夜間	本		374		
排水構造物撤去			式		1		
コンクリート構造物取壊・処分		無筋	m3		78		
基礎コンクリートブロック撤去（松島北IC）			式		1		

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（Ⅵ）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（Ⅵ）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
コンクリートブロック取壊・処分		無筋 夜間運搬					
舗装版取壊工			m3		234		
アスファルト舗装取壊・処分		t=20cm	式		1		
アスファルト舗装取壊・処分		t=5cm	m2		1, 730		
舗装版切断工			m2		1, 060		
アスファルト舗装切断		t=20cm	式		1		
縁石工			m		1, 631		
縁石工			式		1		
アスカーブ		材料種類：再生細粒度アスファルト混合物（13）	式		1		
道路付属施設工			m		1, 535		
道路付属物			式		1		

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（VI）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（VI）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
中央分離帯		コンクリートシール					
コンクリートシール		路肩部	m		1, 372		
ロールアップカー		500型	m		967		
眩光防止板		650×350	枚		1, 361		
中央分離帯舗装					344		
			m2		400		
安全施設工							
			式		1		
安全施設			式		1		
視線誘導標		土中用（白）	本		56		
視線誘導標		中分Gr取付用（橙）	本		49		
視線誘導標		構造物用（白）	本		8		
視線誘導標		構造物用（橙）	本		8		

管理番号：平成25年度仙松（VI）舗装-7号
工事番号：平成25年度仙松（VI）舗装（7工区）工事

工事数量総括表(本01)

工事名	事業区分 工事区分				道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
区画線工						
区画線工			式		1	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線			式		1	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線	規格・仕様区分:溶剤型 破線 常温式 15cm		m		750	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線	規格・仕様区分:溶剤型 実線 常温式 20cm		m		3,740	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線	規格・仕様区分:溶剤型 実線 常温式 20cm		m		480	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線	規格・仕様区分:溶剤型 実線 常温式 45cm		m		480	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線	規格・仕様区分:溶剤型 実線 常温式 15cm換算		m		25	
区画線工			式		1	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線（夜間）	規格・仕様区分:溶剤型 破線 常温式 15cm		m		750	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線（夜間）	規格・仕様区分:溶剤型 実線 常温式 20cm		m		3,740	
ハ°ｲﾝﾁ式区画線（夜間）	規格・仕様区分:溶剤型 実線 常温式 20cm		m		350	

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（VI）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（VI）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
ポイント式区画線（夜間）		規格・仕様区分：溶剤型 実線 常温式 45cm	m		350		
区画線消去			式		1		
ポイント式区画線（夜間）		ウォータージェット式 破線15cm	m		750		
ポイント式区画線（夜間）		ウォータージェット式 実線20cm	m		3,740		
仮設工			式		1		
防塵ネット			式		1		
既設防塵ネット撤去		単管パイプ型	m		775		
防塵ネット設置・撤去		H鋼Gr添架型	m		1,014		
防塵ネット撤去		H鋼Gr添架型	m		855		
防護施設工			式		1		
H型仮設ガードレール工		設置	m		1,809		

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（VI）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（VI）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
H型仮設ガートレール工		設置(夜間)	m		298		
H型仮設ガートレール工		移設(夜間)	m		1, 571		
H型仮設ガートレール工		撤去(夜間)	m		3, 738		
自在Rガートレール工		設置(夜間) 支給品	m		350		
町道補修			式		1		
オーバーレイ工			m2		4, 940		
直接工事費			式		1		
共通仮設			式		1		
共通仮設費			式		1		
運搬費			式		1		
仮設材運搬費 （搬入）			式		1		

管理番号： 平成25年度仙松 (VI) 舗装-7号
工事番号： 平成25年度仙松 (VI) 舗装 (7工区) 工事

工事数量総括表(本01)

工事名	事業区分 工事区分				道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
仮設材運搬費 (搬入)	仮設材運搬費 (搬入)	夜間	式		1	
仮設材運搬費 (搬出)	仮設材運搬費 (搬出)	夜間	式		1	
安全費	安全費		式		1	
交通誘導員	交通誘導員		式		1	
交通誘導員	交通誘導員	夜間	式		1	
イメージアップ 経費	イメージアップ 経費		式		1	
イメージアップ 経費 (率計上)	イメージアップ 経費 (率計上)		式		1	
共通仮設費 (率計上)	共通仮設費 (率計上)		式		1	
純工事費	純工事費		式		1	
現場管理費	現場管理費		式		1	
工事原価	工事原価		式		1	

管理番号：
工事番号：平成25年度仙松（VI）舗装-7号

工事数量総括表(本01)

工事名	平成25年度 仙台松島（VI）舗装（7工区）工事				事業区分 工事区分 数量（今回）	道路新設・改築 舗装	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）		数量増減	摘要
一般管理費等							
工事価格			式		1		
消費税額及び地方消費税額			式		1		
工事費計			式		1		